

季節の行事「団子さし」

1月10日(金)、1・2年生が語り部ロマン会の田代さん・横川さんを講師に迎え「団子さし」を行いました。そして、交流学习として石山啓心君も参加しました。

団子の粉をこねた後、食紅を入れて色をつけてカラフルな団子をたくさん作り、2年生の保護者の清野さんに準備していただいたミズキに飾り付けました。その後、食用に作った団子をみんなで美味しくいただきました。

「団子さし」は、会津地方に伝わる伝統行事で、雪深い会津では、冬は屋外に花がないことから、赤い色をしたミズキの枝に花が咲いたように色とりどりの団子や飾りをつけて豊作を祈ったことが始まりといわれています。郷土に伝わる行事を学ぶことは、郷土愛を育てる上でとても重要で、大切にしていきたいと考えています。



団子さしの木をバックにポーズ



団子をこねる子ども達



団子は美味しくいただきました



楽しい読み聞かせ

毎週水曜日は、司書の小澤志帆先生の勤務日です。そして、子ども達が楽しみにしている読み聞かせの日です。小澤先生が、子ども達に紹介したい本を選んで読んでくださいます。その語り口調は、とても優しく子ども達も思わず聞き入ってしまいます。1月15日は、1年生が「十二支のおはなし」と「おもちゃのきもち」という本を読んでいただきました。全員集中して楽しく聞くことができました。



読み聞かせを聞く1年生

新鼓笛隊始動！

令和2年度の鼓笛隊の編制が決まってから、昼休みを中心にパート練習を行ってきましたが、3学期に入っよいよ全体練習が始まりました。新しい担当の楽器を手にしてやる気と緊張感が伝わってきます。令和2年度は、主指揮は5年生の穴澤英敏君が務めます。春の運動会が初披露となります。



練習に取り組む児童